

精密加工・分析技術を活かし医療機器メーカーを目指す

会社名 株式会社ShinSei
所在地 京都府宇治市大久保町平盛83-1
従業員 25名
資本金 1,000万円
売上高 350百万円
業種 製造業(医療・電化関連の開発/試作、
 プラスチック金型の設計/製作販売、射出成形加工(試作/量産)



支援を受けるにあたって掲げた事業上の目標

Before

- ・ 歯科用検査装置(低位機種)の販売台数(売上目標)を2021年度に100台(2000万円)とする。低位機種の販売実績を活用して、2025年度までに、歯科用検査装置(上位機種)を開発上市し、歯科用検査装置全体の売り上げを2億円とする。
- ・ 多様かつ幅広い技術シーズを効果的に事業化しマネタイズする知財体制の確立。

支援を受けてできるようになったこと

After

- ・ 基本発明について特許出願を完了。改良発明は出願準備中
- ・ 知財ミックスでの権利確保の出願戦略方針明確化
- ・ 製造販売機種のグレードに応じた具体的なブランド戦略構築
- ・ 代理店契約、大学とのアライアンスにおける契約方法の整備

今後の事業展開の展望

Future

- ・ 低位機種、高位機種の開発を進める。あわせて、製造の体制や販路・メンテナンスの体制構築を進める。
- ・ 広告、ブランド戦略は、効果測定を繰り返し、よりよい戦略を確立する。
- ・ 知財の体制づくりを進め、知財ポートフォリオを形成し、マネタイズを進める。

重点支援を受けた事業や商材



- ・ 微弱ラマン分光法活用による微細成分の分析技術(光学技術)と装置の小型化技術開発(微細精密モノづくり技術)により、歯科専用の予防診断及び口腔内の微細物質検査装置の開発を進めている。

- ・ 2017年に第2種医療製造販売業認可を取得し、産学連携体制の構築・強化を図り、技術開発及び研究に取り組んでいる。

【出典】京都市産業イノベーション推進室資料
https://www.kgc-net.jp/wp-content/uploads/2020/09/poster_shinsei.pdf

重点支援を実施するにあたって整理した課題



取り組んだ課題	課題に取り組んだ背景・理由
事業戦略の構築	多様な技術シーズを豊富に生み出す技術的素地があるが、個別製品の開発が主で、医療分野に進出するという事業転換を進めていくための事業戦略が不足している。
事業戦略に基づいた知財戦略の構築	技術シーズは豊富にあるが、効果的に事業化し、マネタイズするための知財保持・活用体制があるとは言えない。
ブランド構築	イベントで発表予定であり、ネット販売も計画しているが具体的には手つかずの状態。
代理店や大学とのアライアンス	販売・メンテナンスは代理店販売を予定しているが代理店は未定。また、大学関係者との共同研究について、契約内容が整理されていない。

重点支援を通じて受けた支援と支援を通じてできるようになったこと



支援を受けた事項	支援を通じてできるようになったこと	活用専門家
事業戦略の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・事業戦略の構築に関しては、歯科用検査装置の開発はマウスピース型を主力に変更。 ・低位機種について、製品コンセプトを変更したため、現在販売には至っていないが、高位機種(ラマン)は予定通り開発継続中。 	弁理士 技術士
事業戦略に基づいた知財戦略の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科用検査装置のコンセプト発表を行い、基本発明について特許出願を完了。改良発明については出願準備中。 ・特許、意匠、商標を合わせた知財ミックスにて権利確保の出願戦略方針を明確にした。 ・知財体制に関し、アイデア創出から出願に至る知財創出活動の社内体制その基盤となる秘密管理、職務発明のルールを書式化した。 	弁理士 技術士
ブランド構築	<ul style="list-style-type: none"> ・事業戦略構築に関連して、下位機種、上位機種のブランド戦略を整理したうえで、広告・ブランド戦略の専門家指導を受けた。 ・HPの改良、SNS、クラウドファンディングなど具体的方針が明確になり、効果測定方法を検討するところまで戦略が進展。 	弁理士 ブランド専門家 WEB専門家
代理店や大学とのアライアンス	<ul style="list-style-type: none"> ・アライアンス、代理店契約のあり方について検討し、代理店契約は専門家より契約のポイントとなる基本方針を定めた。 	弁護士 弁理士

支援チーム紹介

リーダー専門家:弁理士・技術士 林 茂則

活用専門家:弁理士、技術士、弁護士、ブランド専門家、WEB専門家

知財総合支援窓口担当者:京都府知財総合支援窓口担当者 中里 兼次

PO(プログラムオフィサー):大野 茂